



東京清掃労働組合退職者会機関紙

清友

No.125

2020年1月

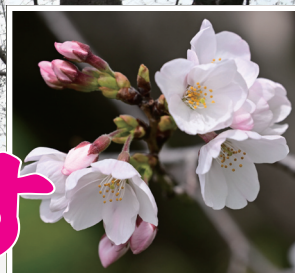
(2020年1月7日発行)

東京清掃労働組合退職者会

〒102-0072 千代田区飯田橋3-9-3 SKプラザ5F

TEL 03 (3237) 9995 FAX 03 (3237) 4541

明けまして
おめでとうございます



2020年

北越谷・元荒川堤桜並木にて
(2019年3月お花見ウォーキング)

○会長	庄司 隆男
○副会長	丹野富士雄
○副会長	柳 章
○事務局長	戸枝 章
○幹事	渡辺 正勝
○幹事	岩渕 勝美
○幹事	山岸 治美
○幹事	佐藤 晋一
○幹事	岡澤 徹
○幹事	押田 五郎
○幹事	箱田 修一
○幹事	篠田 和則
○会計監査	穂戸田 功
○会計監査	小林 守

今年の干支は「子」。
「子は繁栄」で上げ相場。暗い、盗みの意味も。労働者には繁栄とありたいもの。

- 退職者会の会員倍増
- 年金・医療・介護制度改善
- 非正規差別の撤廃
- 東京清掃の闘い前進
- 脱原発、核廃絶と基地撤去
- 改憲発議阻止・安倍内閣退陣

「現・退一致」の取組みで、これらの課題を実現させていきたいと思っています。



今年の夢

今年こそ安倍政権に 引導を渡そう！

東京清掃労働組合退職者会

会長 庄司 隆男



会員ならびにご家族の皆様、明けましておめでとうございます。本年も皆様が健やかに過ごされまますよう、心より祈念いたします。

昨年も「安倍政権退陣！」を訴え、その運動の一端を担いました。安倍政権は、解釈

改憲や安保法制等強行により立憲主義を壊し、アベノミクスというマヤカシにより労働者の貧困化と差別を蔓延させ、辺野古や原発政策、教育問題等個人の自由や尊厳を脅かす強権政治を推し進め、モリ・カケ問題など「お友達優遇」

の脱法行為を繰返してきました。今また、「桜を見る会」の問題では国家権力を私物化し、法治国家の機能を損なう悪行を平然と行っています。こんな政権許せません。昨年の総選挙では改憲勢力を3分の2未満にさせましたが、安倍退陣を実現できませんでした。今年にはオリンピック後に総選挙が想定されます。今度こそ、安倍政治を終わらせましょう。

援の取組みを「現・退一致」の立場に立って進め、現役世代の応援団として、東京清掃との連携をさらに強めます。会として、ほぼ毎月何らかの行事を行い、機関紙「清友」を毎月発行し、会員も100名を超えました。しかし、東京清掃の退職者組織に相応しい会員数とはいえません。会員を増やすため一層努力していく所存です。会員の皆さまが楽しめる行事を数多く企画したいと考えていますので、一層のご協力をお願いいたします。

清掃労働者として 自信と誇りをもって

東京清掃労働組合

中央執行委員長 中里 保夫



新年あけましておめでとうございます。

東京清掃労働組合は、昨年6月で結成70周年を迎えました。いつの時代も民主的な労働運動を基本として組合員とその家族の生活向上を目指すとともに、良質な公共サービス

スとして清掃事業を維持してきたことは、決して間違っていないかったと確信しています。日々の生活で排出されるごみの問題は、住民に最も身近な公共サービスです。安全で衛生的な生活環境を維持するためには、そこで働くすべて

の職員が安心して職務に邁進できる職場環境と賃金・労働条件が必要です。昨年の賃金確定闘争は、月例給の大幅な引下げを阻止し、一時金を0・15月引上げるという異例の取組となりました。残念ながら、月例給の引下げを阻止することはできませんでしたが、所要の調整を実施させず、退職者の不利益を回避させ、長年の懸案であった技能主任職の任用資格基準の改善を実現しました。

近年多発している自然災害に伴う被災地の復旧・復興支援には、現場に精通した清掃職員の対応能力が欠かせません。各区は事業の合理化を進めています。安定した事業運営を維持するためには、有為な人材を確保するための新規採用が必要です。今年も23区の清掃事業を担う労働者として自信と誇りを持ち、運動を進めていきます。結びになります。退職者会の皆さんとご家族のご健勝・ご多幸を祈念申し上げ、年頭の挨拶とさせていただきます。

2月6日 演芸の日



春雨や雷蔵

2月6日に「演芸を楽しむ会」を行います。

演目は「国立演芸場2月上旬席」で、演者が決まりました。独演会「八百夜」を毎月重ね、古典も新作も時事ネタも何でもござれの春雨や雷蔵がトリ、中入り前は語り口のいい桂伸

日 時 2月6日

12時30分集合

場 所 国立演芸場

会 費

*500円（シニア対象）

*65歳未満の方は千円

*昼食と飲み物は各自用意

申 込 1月24日まで

治です。楽しみですね。例年同様、「弁当と飲み物は各自用意」していただく方法によります。ご家族は勿論、清掃出身の友人等をお誘いのかえ参加ください。



1月18日 新春の集い

- 1月18日は「新春の集い」です。参加費を安くできるように、会場を変えました。清掃会館すぐそばの中華料理店「福園」です。毎年好評をいただいている「長寿祝いプレゼント」と「開運お楽しみ会」を今年も行います。仲間との語らいと年の初めの運試しを楽しんでください。
- 参加申込みをお忘れの方は、至急連絡ください。
- 日 時 1月18日11時45分
- 場 所 飯田橋「福園」（会場は2階）
- 参加費 2千円



3月27日 桜を見る会

いえいえ、「お花見ウォーキング」です。今年は桜の名所「小金井公園」で行います。「江戸・東京たてもの園」も見学します。



1月14日 討入りです

「歩こう会」の「忠臣蔵の謎に迫る」ミニツアーは1月14日に行われます。午前10時、錦糸町駅南口に集合じゃぞ。

3月6日 春の学習交流会 テーマは「頻尿」

- 今年も学習交流会を春と秋の2回開催する予定です。
- 春は「健康セミナー」。今回のテーマは「頻尿」です。会員ご本人や家族の中にも困りの方もいらっしゃると思います。仕組みや対策を学び、健康で長生きするために何をしたらいいかなどを考えてみます。
- 是非参加ください。
- ▼ 日 時 3月6日13時15分
 - ▼ 場 所 清掃会館ホール
 - ▼ テーマ 「頻尿」の仕組みと対策（仮題）
 - ▼ 講師 平野敏夫さん（東京清掃顧問医）
 - ▼ 懇親会 15時（学習会後）
 - ▼ 申 込 2月21日まで



19年最後の19日行動、国会前に2200人が参加し、「自衛隊の中東派兵反対!」「桜を見る会をうやむやにさせない!」「権力私物化許さない!」等を強く訴えました。

「桜を見る会」問題は、日本の法治国家としての機構が歪められ、損なわれたという面で極めて重大であり、安倍政権の責任は大きいといえます。

問題の過程で、「行政文書」「反社会的勢力」「功労功績」「公用車」「私人」などについて「定義不明」ないし従来の定義を「解釈変更」しました。例えば、

「桜を見る会」招待者名簿バックアップデータが「特定の職員しか使わないものは、組織的に用いるものではない」という珍解釈どおりならば、役所内の相当数の文書は行政文書ではなくなります。安倍に付度した閣議決定や官僚答弁は、文書管理という法治国家の基礎を破壊しかねないヤバイ問題なのです。いい加減にしろ!

集会参加者は、「年が明けても追及するぞ!」という決意を込めて、国会へ向け「アベは退陣!」をコールしました。



安心総合共済

安い掛金で大きなメリット



全日本自治体退職者会が取り扱う会員向けの損害保険「安心総合共済」は、①交通事故を含むケガをしたときなどの「傷害事故」、②他の方にケガを負わせたり、器物を損傷したときなどの法律上の「賠償事故」、③外出時における身の回り品の損害等の「携行品損害」、④個人賠償では補償されない「預かり品の賠償責任」で、自転車保険、旅行保険やゴルフ保険の要素も併せ持ちます。

また、①緊急医療相談、②医療機関案内、③予約制専門医相談、④がん専用相談窓口、⑤転医・患者移送手配を対応する「メディカルアシスト」は、非常に便利だけでなく、無料でお得です。さらに、掛金が安く、加入の年齢制限がなく、医師の審査も不要等、メリット一杯です。

加入方法も簡単です。現在ご加入の損害保険との比較なども含め、「安心総合共済」に関するお問い合わせは、清掃退職者会へどうぞ。